



エネルギーのための 負債なし

オランダ・アルメレ

要約

自治体は、脆弱な世帯がエネルギー供給による負債を抱えることを防ぐために、さまざまな行政と供給者の間で調整を行っている。人々は金融とエネルギーのカウンセリングを受け、社会住宅のユニットは、削減されたコストでエネルギーを生成するために太陽電池パネルが装備されている。

背景

このプロジェクトは、電気代や熱代の未払いとその結果としての断絶の問題に端を発している。セントラルヒーティング（ガス）からの熱であれ、自分のボイラー（個人）からの熱であれ、都市の暖房ネットワークを介してまとめた熱であれ、電気や熱の料金を支払っていない人々は、電気や熱のグリッドから切断されることになる。切断による健康と福祉への影響に加えて、消費者を切断することはエネルギー供給者にとってコストがかかり、再接続には市民にも大きなコストがかかる（約750ユーロ）。特に社会給付で暮らしている人々にとっては大きな出費である。

エネルギー料金を滞納している世帯の特定

「お早めに」という意味の「Vroeg Eropaf」という名のプロジェクトの開始に伴い、エネルギー供給業者は、エネルギー料金の支払いが2ヶ月以上滞っているすべての世帯の債務カウンセラーに通知しなければならなくなった。このプロジェクトは2017年2月に開始され、アルメレ市が出資する債務ケア団体PLANgroepによって運営されている。制度の対象は、アルメレ市の住宅公団と契約しているもののほか、以下の団体にも拡大されている。

- ▶ NUON（数あるエネルギー会社の一つだが、市内の一部の地域では唯一の暖房の供給元）。
- ▶ Menzis（数ある医療保険会社の中の一つ）。
- ▶ Vitens（公営であり自治体の中で唯一の水道事業者）

住宅公団とその他の2つの機関に2ヶ月以上滞納していることが判明した世帯は、事前に通知することなく、市区町村が雇ったPLANgroepの債務カウンセラーとソーシャルワーカーの訪問を受ける。カウンセラーとソーシャルワーカーは、家計の状況や、固定料金の支払いを再開するためにどのような支援が必要かを評価する。また、長期的な視点で借金にどう対処していくかをアドバイスする。借金の増加を防ぎ、定期的な支払い期間を回復させることを目的としている。



太陽光パネルを備えた典型的な社会住宅ユニット

© Anja de Graaff

アルメレ



人口：
206,650

面積：
248.77 km²

首長誓約署名年：
2013

CO₂排出削減目標：
2020年までに
20%減

2017年2月から11月までの間に、住宅公団が事業に登録した世帯数は約440世帯。そのうち290世帯に連絡をとった。1回の訪問、行動計画の作成、これらの人々の財政管理の安定を確保させるための費用は、1世帯あたり約625ユーロに相当する。その他の支援はすべて通常のサービスに含まれている。

「エネルギーアンバサダー」による省エネ相談と太陽光発電

オランダでは、国が多くの賃貸物件を所有しており、その多くは公団住宅である。公団住宅では、月々の家賃は最低でも711ユーロに設定されており、年収が3万ユーロを超えない人にも割り当てられている。

2016年、アルメレにある2つの公団住宅法人「de Alliantie」と「Ymere」は、小規模な個人住宅で構成されている公団住宅ユニットのエネルギー料金を下げるプロジェクトを開始した。これらの企業は、2016年2月に開始されたエネルギー大使のネットワークに所属するエネルギーコーチと協力しており、自治体によって促進されている。

エネルギーコーチは居住者を訪問し、シャワーでの時間を減らしたり、寝室で暖房を使用しなかったり、LED照明に切り替えたり、サーモスタットのラジエーターバルブを使用したりすることに至るまで、エネルギー節約の行動やデバイスについて、情報を提供する。さらに、企業は屋根にソーラーパネルを設置する。各家庭の屋根には4~6枚のソーラーパネルが設置されており、2世帯分の電力を供給している。すべての屋根に太陽光パネルが設置されているわけではないので、これが最も好ましいリターンとなる。ソーラーパネルは、住宅公団が事前に融資している。住民は毎月14ユーロを支払い、平均的な電気代と比較して毎月5ユーロの節約になる。公団はまた、電化製品にエネルギーメーターを装備し、離れた場所から照明を消したりつけたりするためのアプリを携帯電話にインストールするのを支援している。このアプリはまた、ソーラーパネルによって生成されたエネルギーを表示する。アプリを介して、どの程度元をとったかを追跡することができる。

このプロジェクトのおかげで、住民は自分たちのエネルギー消費をより意識するようになり、エネルギー代が大幅に削減された。また、CO2排出量の削減にも貢献している。

エネルギー大使はボランティアで、自治体から年間1,000ユーロを上限に旅費の支給を受けることができる。2018年においてはこれまでに41人のアンバサダーに対し約10,000ユーロが使われた。

重要
データ

2017年2月~11月の間に借金相談の受益者**290**名

2016年以來**1,200**の家庭にソーラーパネルを設置

平均的な電気代と比較して、太陽光発電で得られる月々の節約額は**35**ユーロ



プロジェクトの資金調達

‘Vroeg Eropaf’ プロジェクト

⊕ **資金源:**
アルメレ自治体、PLANgroep 機構

⊕ **コスト:**
訪問を受けた家庭につき625ユーロ

エネルギーカウンセリングと太陽光エネルギー

⊕ **資金源:**
アルメレ自治体（エネルギーアンバサダー）と社会住宅法人（ソーラーパネル）

⊕ **コスト:**
1万ユーロが2018年のアンバサダー総数41名のために使われた。

⊕ **ソーラーパネルの資金回収期間:**
家庭による10年の資金回収

役立つリンク

- ▶ www.almeerminder.nl
- ▶ www.Almeregeeftenergie.nl



問合せ

プロジェクトの詳細の問合せ先: Anja de Graaff, Programme Manager 'Energy Works!' agamdgraaff@almere.nl